第3期松本市子どもにやさしいまちづくり委員名簿
(任期：平成30年2月13日から令和2年2月12日まで)

区分	氏名	団体及び役職名	備考
有識者	荒牧 重人	山梨学院大学 教授	会長
	森本 遼	弁護士 長野県弁護士会子どもの権利委員会 委員長	副会長
	西森 尚己	松本市子育てコミュニティーサイトプロジェクト会長 子どもの支援・相談スペース「はぐルッポ」代表	
	豊嶋 さおり	本と子どもの発達を考える会事務局長 おはなしの会「すがのっくる」代表	
	齊藤 茂	松本大学人間健康学部スポーツ健康学科 准教授	
子ども関係機関	大月 悦子	主任児童委員会 (委員長)	
	一ノ瀬 浩子	松本市小学校長会 幹事 (鎌田小学校長)	
	横田 則雄	松本市中学校長会 幹事 (山辺中学校長)	新規
	武田 弘子	松本児童相談所 所長	新規
	市川 純基	松本市保育園保護者会連盟 (会長)	新規
	内藤 謙	松本市PTA連合会 (会長)	新規
地域関係団体	臼井 和夫	松本市子ども会育成連合会 (会長)	
公募委員	岡田 忠興	市民公募委員	
	神津 ゆかり	市民公募委員	
	山口 茂	市民公募委員	

定数15名 (条例に基づく)

事務局

所属	役職	氏名
こども部	部長	村山 修
こども育成課	課長	青木 直美
〃	こども政策担当係長	大野 晃永
〃	こども政策担当係長	藤森 千穂
〃	児童担当係長	林 寛和
〃	主事	西澤 瑞恵
〃	子どもの権利相談室「こころの鈴」室長	塚原 文子

第4期子どもにやさしいまちづくり委員会について

参 考

松本市子どもの権利に関する条例（抜粋）

第6章 子ども施策の推進と検証

（施策の推進）

第21条 市は、子どもにやさしいまちづくりを推進するため、子どもの権利を尊重した施策を推進します。

2 市は、施策を推進するために必要な行政体制を整備します。

（推進計画）

第22条 市は、施策を推進するにあたり、子どもの状況を把握し、現状認識を共通にし、市などが連携し、協働できるよう子どもに関する資料をまとめ、検証するとともに、子どもの権利を保障し、子どもにやさしいまちづくりを総合的に、そして継続的に推進するため、子どもの権利に関する推進計画（以下「推進計画」といいます。）をつくります。

2 市は、推進計画をつくる際には、子どもをはじめ市民や、第23条に定める松本市子どもにやさしいまちづくり委員会の意見を聴きます。

3 市は、推進計画及びその進行状況について、広く市民に公表します。

（子どもにやさしいまちづくり委員会）

第23条 市は、子どもにやさしいまちづくりを総合的に、そして継続的に推進するとともに、この条例による施策の実施状況を検証するため、松本市子どもにやさしいまちづくり委員会（以下「委員会」といいます。）を置きます。

2 委員会の委員は、15人以内とします。

3 委員は、人権、健康、福祉、教育などの子どもの権利にかかわる分野において学識のある者や市民のなかから市長が委嘱します。

4 委員の任期は、2年とします。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残りの期間とします。なお、再任を妨げるものではありません。

（委員会の職務）

第24条 委員会は、市長の諮問を受けて、又は委員会の判断で、次のことについて調査や審議を行います。

（1） 推進計画に関すること。

（2） 子どもに関する施策の実施状況に関すること。

（3） その他子どもにやさしいまちづくりの推進に関すること。

2 委員会は、調査や審議を行うにあたって、必要に応じて子どもをはじめ市民から意見を求めることができます。

（提言やその尊重）

第25条 委員会は、調査や審議の結果を市長その他執行機関に報告し、提言します。

2 市長その他執行機関は、委員会からの報告や提言を尊重し、必要な措置をとります。